

令和2年度 外国人の特別入学者選抜の選抜・評価方法

学校番号 49

千葉県立松戸国際高等学校 全日制の課程 国際教養科

1 選抜資料

(1)調査書	中学校の校長から送付された調査書
(2)面接	受検者1名・評価者3名の個人面接 日本語(必要に応じて英語) 検査時間:1名15分程度
(3)作文	日本語の場合は600字以上800字以内、英語の場合は300語以上。 受検者が、日本語又は英語を出願時に選択する。 検査時間:50分
(4)外国人特別措置適用申請書	実施要項(様式8)により、入国年月日及びその前後の教育歴等を説明したもの。

2 評価項目及び評価基準

(1)調査書

評価項目	評価基準
記載内容	総合的に判定する際の参考とする。

(2)面接[45点満点]

3名の評価者が、次の3項目ごとに、各評価基準に基づき、a(優秀である)、b(良い)、c(標準的である)、d(やや問題がある)、e(問題がある)の5段階で評価する。

aを5点、bを4点、cを3点、dを2点、eを1点とし、3名の評価者の評価(各15点満点)を合計し、得点化する。

評価項目	評価基準
ア 志望理由、意欲	本校を志望した理由が明確である。 入学後の学習、その他の活動に積極的に取り組む意欲が明確である。
イ 表現、自己アピール	質問内容を理解し、適切な表現により答えている。 自分の考えを適切に表現している。
ウ 態度、姿勢	誠実に対応している。 コミュニケーションの態度が適切で、応答の姿勢が良い。

(3)作文[45点満点]

3名の評価者が、以下の評価基準に基づき、A(優秀である)、B(良い)、C(標準的である)、D(やや問題がある)、E(問題がある)の5段階で評価し、Aを15点、Bを12点、Cを9点、Dを6点、Eを3点とし、3名の評価者の評価(各15点満点)を合計し、得点化する。

評価項目	評価基準
ア 内容	テーマに沿った内容で書かれている。
イ 構成	指定された条件に沿った構成、分量で書かれている。
ウ 表記、表現	文字・単語の表記が適正であり、文章表現が適切である。

(4)外国人特別措置適用申請書

評価項目	評価基準
記載内容	志願資格があることを確認する。

3 選抜方法

(1)選抜の方法

中学校の校長から送付された調査書、外国人特別措置適用申請書等の書類の審査並びに面接及び作文の結果を資料とし、総合的に判定して選抜を行う。

(2)その他

自己申告書が提出された場合には、選抜資料に加える。ただし、提出されたことにより、不利益な取扱いはいししない。